時事新報

株式市場の變動

過日來諸株式は少しく下向きの足取りなりしに一昨七日の暴落は凄しき勢にして昨日は場所も立兼る程の次第なりき此先き如何なる可きや投機社會の紛擾想ひ見る可し抑も今の相場の異常なる次第は過般の時事新報にも一言して讀者に於て記憶せらるゝ所ならん就中鐵道株の如きは賣買の最も盛にして騰貴の最も甚だしきものなり凡そ株式の價は世間普通の金利を標準にして定まるの常にして假令ひ其間に會社の基礎如何を問ひ將來の盛衰如何を見込んで多少の相違あるも詰る處は世間の資産に餘力ある人々が其金を利用せんとするに當り預金を始めとして樣々に放資の路を求め無限の事情を視察し無限の利害を比較し其最も安全にして最も利益の厚きものにみを就くみとなれば彼の鐵道株の如きも近來特に大に騰貴したりと云へば近來特に大に其利益を增加するか又は特に大に其會社の基礎を堅固にしたるの事實ある可き筈なるに我輩の見る所にては特に是等の事實もなきが如し、騰貴す可きの事實なくして實際の相場は頻りに騰貴す經濟の常を變したるものと云はざるを得ず例へば歐米諸國に於ける鐵道株の價と其配分の利益とを比較して平均を見るに安全至極と稱するものにして年利四五分ならざるはなし米國のフラデルフェヤ鐵道會社と云へば同國第一の大會社のみならず其資本の大なる其理事の堅固なる世界中に殆んど比類を見ず內外の信用圓滿にして每年凡そ五分利配當の常例なるに其株券五十圓なるものを市場に賣買すれば五十五圓以上に上りたるみとなしと云ふ日本に比較すれば兼て低利國の名ある亞米利加にして斯の如し然るに今我國の鐵道株は其賣買の價と其配分利益とを計算すれば三四分の間に居り時としては三分以下なるものも少なからず異數に非ずして何ぞや或は日本の鐵道は今正に發達の最中にして永年の利益に見込みありと云ふ我輩これを知らざるに非ず我輩が常に其敷設を奬勵して止まざるも唯その一點に在りと雖も永遠の利を目的にして資本を放つは實力ある富豪大家の事なり今日の株券を所有する者は果して眞實の富豪大家なるや否や疑なきを得ず熱界多少の商人中には株を買るが爲めに株を買ひ神變不思議の金策を運らして身分不相應なる株券を暫しの間、我名義の下に寄宿せしむる者も多かる可し然るに此株券が寄宿中に下落したりとあれば神變の奇策も漸く馬脚を露はして當局の所有者は無論、これを抵當に金融を助けたる金主も共に大に落胆して其禍の波及する所必ず容易ならざる可し我輩が近來の株式市場を見るに恰も一種の鼠穿に異ならず群鼠香餌に集り食はんと欲して物音に驚き逃る者あり、既に食ふて未だ腹に滿たざるも禍を恐れて去る者あり、一半は食ひ殘して出沒常ならざる者あり、勇を鼓して入り饑腹便々無難に去る者ある等種々樣々なる中にも本來食慾の盛なるは此動物の性質にして頻りに貪りて飽くみを知らず倘は穴の中に餘念なき者みを多けれは穴機一發、今にも無數の食食獸を驚にするみとならんと竊に氣の毒に思ひながら唯その機運の時節を明言するに苦しむのみのみとなりしに師今に至りて始めて其徵候を現はしたるもの〻如し今後の形勢如何なる可きや固より自然の數にして今更ら驚くに足らざるも人爲の運動時として自然の力に勝つの奇なきにわらざれば或は今度の暴落を防ぐが爲めに又もや例の神變不思議を逞ふして一時を彌縫し以て株券萬歳の假裝を示すみとはなかる可きや斯の如きは則ち經濟社會の禍根を深くし姑息の療法を以てなす病症を危險に陷るゝに異ならず兎に角に今の株式市場は經濟の常を變じたるものなれば變を治するには變を以てせざる可らず此變動の爲めに多少に損害を被る者ある可きも氣の毒ながら之を救ふの手段としては即ち禍を其尙は未だ深からざるに防くの道なりと我輩の敢て警言して憚らざる所なり

雜報

○墺國皇姪殿下の熊本着　同殿下の一行は去る四日の朝八重山艦に乘込みて長崎を出帆し同日正午熊本縣下の三角港に着したり豫て待ち設けたる同港市民は一同隊を爲して波止場に奉迎し警備のため碇泊中なりし鳥海艦は滿艦飾を爲して敬禮を表し祝砲を放ちて奉迎し陸上にては烟火數十本を打揚げて御安着を祝し殿下は御氣色麗はしく松平知事の先導にて旅館に蓍時御休憩午後一時頃腕車にて同港出發、長濱、宇土に暫時御休憩同五時三十分頃飽田郡田崎に御安着ありたり御着と同時に師團兵は祝砲數十發を放ち殿下は休憩所に入らせられて師團長宮殿下と御對顏久濶の御挨拶などあり纏て宮殿下と御馬車に御同乘細工町を經て一日亭支店に御着あり衣服を御召し換へになりて直に階上に召服は普通の縞の洋服にて同通行の際數々帽子を脫して答禮を施されたり、田崎より石塘までは師團兵兩側に整列して奉迎しそれより一日亭支店に到る御通行筋は人民の御尊顏を拜觀せんとて馳せ集りしもの實に兩側に黑塀を築きたるが如く古町地方の混雜は實に一方ならず最も田崎より馬車に御召換へになりてよりは儀仗兵前後を警備し松平知事は五人曳きの早車にて先導し隨行員凡二十餘名並に巡査四五十名其の後に附き添ひ嚴重に警護し奉れり尙は同夜は師團長宮殿下の御招待にて精養軒に於て御饗應を受けさせられ御歸館後は市有志者より煙火を御覽に供したりといふ

○朝鮮外衙門改革の風說に就て　朝鮮國諸官衙の規律なくして事務の澁滯する次第は世人の夙に熟知する所にして今更珍らしからぬ話なるが同國外衙門にては近年各國との交渉事件も屢々起り其の職務益々繁劇と爲り今日の如き不完全の組織にては到底滿足に政務を處理する能はざるより今度我が外務省の制に倣ふて之を改革し政務、通商、釐課等の諸局を設け其の顧問として日本人を雇聘せんとの議既に其筋に於て內決せりとの說を傳ふるものあるが今同國の事情に精通したる人の話に據れば朝鮮政府の革新せざる可らざるは云ふまでもなく殊に諸外國と直接の關係ある外衙門の改革は急務中の急務なるべし然れども朝鮮政府に於て目下斯る內議あらんとは頗る受取り難き話なり元來同國政府の事務が莅萬澁滯して容易に決せざる所以のものは組織の不完も固より其の一因なるべしと雖も其主因は即ち當局大臣に責任なきの一事にして一小項事と雖も之を各大臣に謀り徒に長上の鼻息をのみ是れ窺ふて成るべく責任を他に轉嫁せんとするにあれば門地あり權威あるものを擧げて外務督辨に任じ之をして責任を負ふて政務を處斷せしむるに非ざれば如何に官衙の組織を變更し新名稱を附するも決して改革の實を擧ぐる能はざる可し又朝鮮人が日本人に對し惡感情を懷くは多年の事にして防禦事件以來は更に其感情を强めたれば日本人を雇聘するが如き事は恐らく之れなかるべしとなり

○虛無黨の捕縛　露國虛無黨の探偵頻れ本月四日同國ウォールソー寺に於て嫌疑のため學生四十人人夫六十八名婦女八名捕縛せられたる由此程或方へ電報達したるよし

○自由黨大坂出張所の決議　自由黨大坂出張所にては去る五日同地に開會せし地價修正派の大會を幸ひ翌六日午前九時より黨員の集會を催したり來會者は大坂兵庫和歌山香川鳥取廣嶋岡山高知等の黨員卅名計にて代議士東尾平太郎、改野耕三、佐野助作、高瀨藤次郎の四氏も列席し先づ議長に和歌山縣の中西光三郎氏を推撰し幹事片岡健吉氏德嶋縣に出張不在なるを以て森作太郎氏代理を爲し山口熊野氏は議案說明の勞を執り大坂出張所と關西府縣各支部の間に左の運動方法を議了し十二時過散會したりと云ふ

一大坂出張所に於て每年春秋二回其管轄區域內の各廣縣支部幹事會を開き黨務に關する事項を協議する事

一各府縣支部に於ては每年一二回大演說會を開き本部及出張所より辯士の出張を請求する事

一大坂出張所に於ては每月一回若くは二回報告書を發し各支部に配布する事

一來る九月二十日備前岡山に於て關西會を開く事

但一般自由主義者の出席を許す事

一政務調査は各地方に於て必要と認むる事項に就き之れが調査を遂げ其材料は本部に送付する事

○大分愛媛兩縣漁業談判の終局　大分縣對愛媛縣漁業事件の談判は去る三日を以て終局を告げたれど新たに兩縣に亘る入會漁業組合規約を設くるみとになりし歟又は現行宇和漁業組合規約を修正して入漁料を廢するみとになりしかは未だ判然せざるも雙方とも幾分かの運び合を附けて折合たるならんと云ふ

○東京專門學校　同校にては兼てより英米に行はるゝ學術普及巡回講義の方法に倣ひて各地方に於て學術上の講義會を開くの計畫ありし由なるが愈此頃の夏期休業を機とし先づ靜岡、岐阜、京都、大坂、神戶等の同校々友の招きに依り法學士井上辰九郎、同太田資時、同平田讓衛、文學士高田早苗、同士子金四郎、同天野爲之等の諸講師出張して本月十日靜岡を最初とし順次巡回講義を爲す筈なりと云ふ

○株式の前途如何　今回株式の暴落したるに就き深く探究すれば種々の原因もあり魂膽もあるとなるべしと雖も之を要するに單に人氣崩れと評するの外なし顧ればこの過般中諸株式の唯熱に浮かされて局處一方に傾きたるに際し所謂買大手と稱せられし面々はそれ丈の成算もあり魂膽もありて表面上は無闇矢鱈に買立てたる樣に見へなる爲めに附隨して賣煽る連中あり或る時は場面繃體に買人氣の姿を呈したるみともあり兎に角株を買さへすれば利益を博し得ると云ふの有樣にてこの道の人も素人も共に熱中して無理算段の金策を爲し一時の證拠金に充てし一攫千金の術を講ずるの外餘念なかりきそれ故に三伏の炎暑にも拘はらず株式市場は常に人波を如き激變に際しくに蘇脫の殿と衆望と反對の結果を是等の徒が出したるものなるが是等の徒が目先を爭ふ急にて目先を爭ふ急にて一變せんとする潮き來りたる如の大に失敗したるものとすれば炭礦株の市價を現はしたるも亦熱なり若しからず割安なるを見れば八十五の市價を現はしたるも亦熱なり若しからず割安なるを見れば同株が是れ丈なるべし何れにせよ現に昨朝は頗る割高に失敗を要するに單に過ぎざれば一の二線あれども場近傍より舞て測量に着手し志家が計畫せしに登り何れも立會の早く開かれざるべしとなるもの多かんと云ふ

○大坂商船　後第十五銀行の株主小西新右衛門、五郎兵衛川口左衛門の諸氏高圖一株五十と定め大坂梅有馬郡三田町函知山町及綾線路延長九十平野町堺卯樓て其筋に出願發起人等と交

○坂鶴鐵道　に達すべき鐵

○大坂